

【セミナー開催日： 2023年4月1日】

# 効果的なFP相談を目指して

第80回【基礎編】【応用編】 オンラインセミナー

## 『年の差婚家庭の住居買い換え』

①住宅の買い換え

②住宅ローン返済額削減方法

\* FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

\* 過去のセミナーの動画をオンデマンドで閲覧できます



CFP

滝田 知一



日本FP協会会員

# 本日の目的とお願い

- ZOOMでの開催であり、ZOOMの参加に慣れていただく。
- チャットでの講師への問い合わせはご遠慮ください。
- 事前に登録されたレジュメを印刷してお手元に用意してください。
- FPキャプテンを起動しておいてください。
- オリジナルのFPキャプテンは常に、大事に保管し、セミナー使用(あるいは実務で使用)時に、その都度適切な名称で保管してから始めてください。
- セミナー中での質問は、ZOOM参加者はマイクをオンにして、その都度、お話しください。
- 「参加者」タブを押して「手を上げる」を選んでください。手を下すときは「手をおろす」を押して下さい。



マイクオン/オフが切り替わります。

## 準備 1: 今回使用するFPキャプテンの準備

「インターネット及びメール添付」から受領したFPキャプテンの「マクロ」を使えるようにします

FPキャプテンを「デスクトップ」に保存した場合

①マウス:「右クリック」します



②「プロパティ」を押します



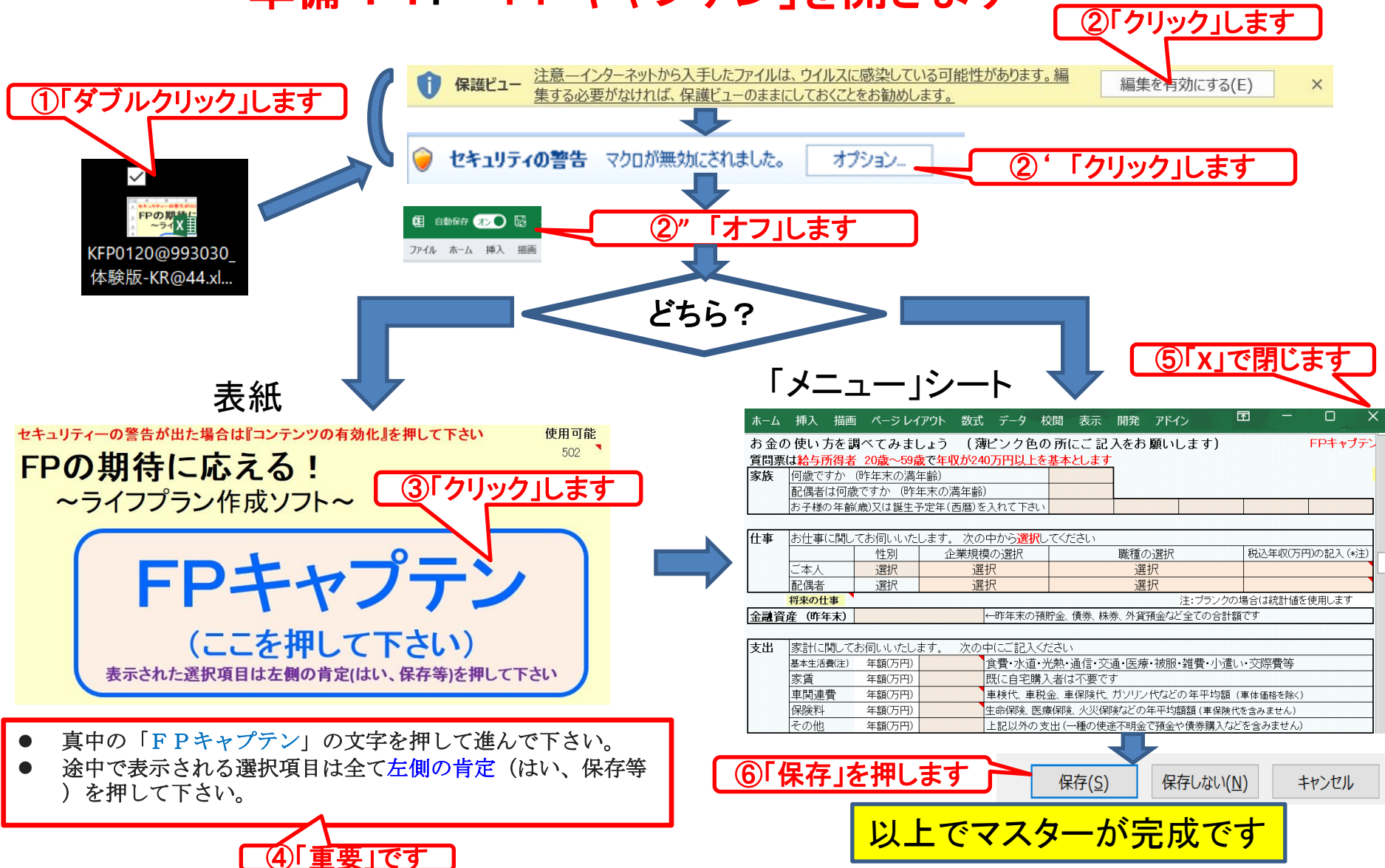
③セキュリティの項目がある場合、「許可する」に☑をつけます

⑤「OK」を押します

④「適用」を押します

このチャートは説明のための『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 準備 1-1: 「FPキャプテン」を開きます



セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能 502

**FPの期待に応える!**  
～ライフプラン作成ソフト～

**FPキャプテン**  
(ここを押して下さい)

表示された選択項目は左側の肯定(はい、保存等)を押して下さい

「メニュー」シート

ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)				
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)				
	お子様の年齢(歳)又は誕生日(西暦)を入れて下さい				

仕事	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
ご本人	選択	選択	選択	
配偶者	選択	選択	選択	

将来の仕事

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください	
基本生活費(注)	年額(万円)	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等
家賃	年額(万円)	既に自宅購入者は不要です
車関連費	年額(万円)	車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)
保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)
その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)

- 真中の「FPキャプテン」の文字を押して進んで下さい。
- 途中で表示される選択項目は全て左側の肯定(はい、保存等)を押して下さい。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 準備 2: セミナーのレジュメを入手します

① 「メニュー」シートを上へスクロールします

77	<b>質問票を使用時の入力</b>	②
78	使用上の制限事項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。	
79	FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒	FPキャプテンの「データ記入シート」はここを押します。
140		
141	<b>【FPキャプテン・QA】</b> <b>【FPキャプテン・使用許諾契約】</b> <b>【FPキャプテン・利用規約】</b> <b>【FPキャプテン・改訂情報】</b> <b>【FPキャプテン・使い方】</b>	
147		
148	ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)	
149	<a href="#">お問い合わせフォーム</a>	
151		
180		
181	お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)	

② 「FPキャプテン・使い方」を押します

<http://webstage21.com/cfs/>

③ WEB上の「FPキャプテン・使い方」が開きます

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版 (EXCEL2010以上で動作) 関連資料	
<p><b>F.P.キャプテン購入者へ: 最初にお願したいこと (ここをクリック)</b></p> <p style="text-align: center;">印刷用資料</p>	<p>印刷用資料</p>
	<p>Q &amp; A</p> <p>改訂情報</p> <p>別名保存方法</p> <p>更新版導入サイト</p> <p>セミナー資料</p> <p>全ガイド</p> <p>結婚予定の方のライフプラン</p> <p>提案書作成方法</p>
<p><b>動作確認手順書 (動画)</b> 約10分36秒 途中で印刷出来ます (説明は右側印刷用資料から入手)</p> <p><b>標準作成例 (動画)</b> 約11分58秒 途中で印刷出来ます (説明は右側印刷用資料から入手)</p>	<p>保守方法等</p> <p>別名保存方法</p> <p>更新版導入サイト</p> <p>セミナー資料</p> <p>全ガイド</p> <p>結婚予定の方のライフプラン</p> <p>提案書作成方法</p>

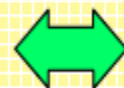
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

**準備 2:**今回使用するセミナーのレジュメを入手し印刷します  
 パソコン画面が大型(18インチ)でない場合、**印刷**が必要になります  
 印刷が必要か否かはFPキャプテンを半分の大きさにした時に作業できるかでお決めください

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト EXCEL版 と 関連資料

FPキャプテン・セミナー資料 『ライフプラン作成ツール』

EXCEL2013以上で動作します



[セミナー光景 \(クリック\)](#) ⇒ [オンラインセミナー \(WEBセミナー\) 参加方法](#) <<

- FPキャプテンをご使用なさるにあたり、ご参考にしていただきたくお願いいたします。
- 内容欄の「Video」表記のセミナーは録画のオンデマンド配信を実施しています。

番号	開催日	内容(注:アンダーラインはセミナー資料が添付されています) (*P:パスワード付)	備考
80	2023年4月1日	<a href="#">WEBセミナー 基礎+応用編:年の差婚家庭の住居買い換え</a>	<a href="#">チラシ</a>
79	2023年3月4日	<a href="#">WEBセミナー 基礎編:50代 自宅建替え 買替 老後資金</a> <a href="#">Video</a>	<a href="#">チラシ</a>
78	2023年2月4日	<a href="#">WEBセミナー 基礎編:40代 資産運用 早期退職 住宅ローン金利(修正)</a> <a href="#">Video</a>	<a href="#">チラシ</a>
77	2023年1月14日	<a href="#">WEBセミナー 基礎編:手狭になったマンションの借換 or 新規購入に関して</a> <a href="#">Video</a>	<a href="#">チラシ</a>
76	2022年11月5日	<a href="#">WEBセミナー 基礎編:各種住宅ローン・教育費(中高私学)と必要保障額</a> <a href="#">Video</a>	<a href="#">チラシ</a>
75	2022年10月1日	<a href="#">WEBセミナー 基礎編:リフォーム or 買替 新しい住宅ローン控除</a> <a href="#">Video</a>	<a href="#">チラシ</a>
74	2022年9月3日	<a href="#">WEBセミナー 基礎編:60代 退職するにあたり生活設計の相談依頼</a> <a href="#">Video</a>	<a href="#">チラシ</a>

**クリック**

## パソコンの画面が大型でない時（18インチ未満の画面）

⇒パソコンはFPキャプテンを使用し、**スマホ(予備のパソコン)でZoom**がお勧めです  
又は

パソコンでFPキャプテンとZoomを共有する時

⇒ FPキャプテンを大きくし、**Zoom画面を小さくしてレジュメ(印刷)**を活用します

【Esc】キを押してZoom画面を小さくします

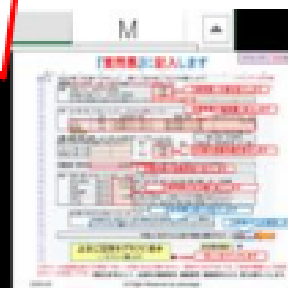
⇒ (注)以下は大型画面の場合を基本として説明します

⇒ サムネイル画面の上にカーサーを持って行って「非表示」を押すと最小になる

①レジュメの印刷を見ながらFPキャプテンに入力をします

②Zoom画面とスピードを合わせて進みます

③サムネイルビデオの非表示を押すと最小になる

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	M
181	お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）										
182	質問票は <b>給与所得者 20歳～59歳</b> で年収が <b>150万円以上</b> を基本とします										
183	家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）		35歳							
184		配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）		33歳							
185		お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい		2	0						
186											
187	仕事	お仕事について伺いたします。次の中から <b>選択</b> してください									
188		性別	企業規模の選択	職種	選択	税込年収(万円)の記入(*注)					
189	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業		370万円					
190	配偶者	女性	中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業							
191	将来の仕事					注:ブランクの場合は統計値を使用します					
192	転職・退職・開業・副業: 左から順に該当欄(複数入力可能)に入力します										
193	転職など	転職可能な期間	転職予定(歳)	給料比率・%	及び	退職年齢	及び	開業・副業(自営業等)			
194	ご本人	37歳～52歳			⇒	69歳	⇒	開始(歳)	可処分所得・額	終了(歳)	
195	配偶者	35歳～42歳			又は	64歳	又は				

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 「FPキャプテン」利用のメリット

## キャッシュフローで判断するライフプラン相談へ レベルアップ

### 1、「FPキャプテン」のキャッシュフローは

\* 児童手当、住宅ローン控除、所得税、年金を自動計算

### 2、相談の質的向上

\* 計算・資料作りは「FPキャプテン」で時間短縮、  
条件変更によるシミュレーションと相談の時間を  
増やせる

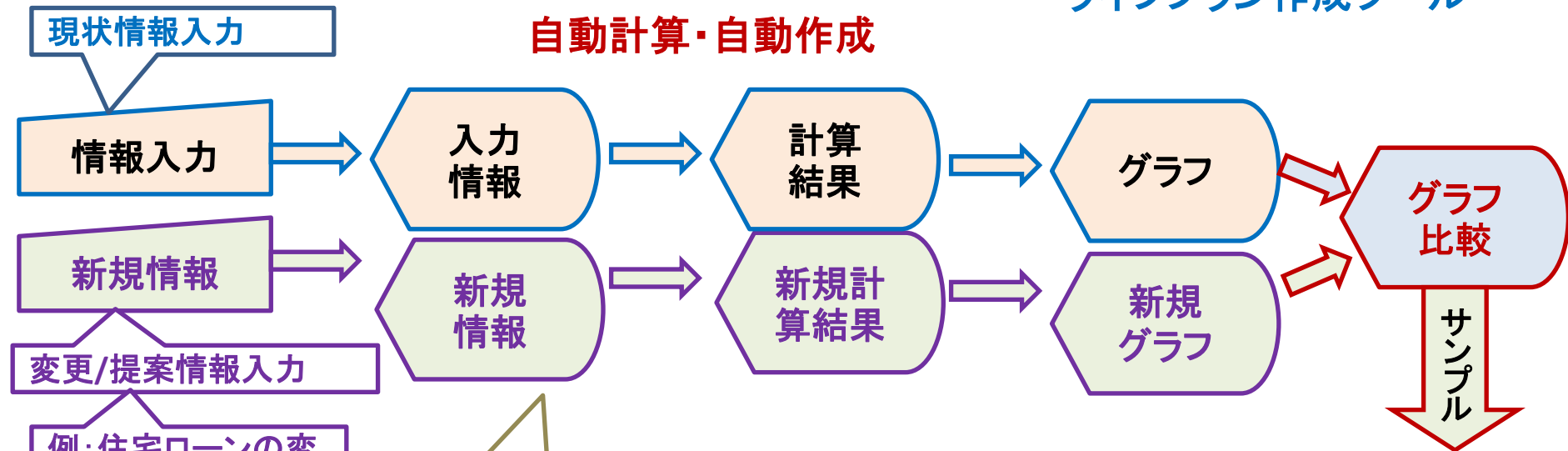
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

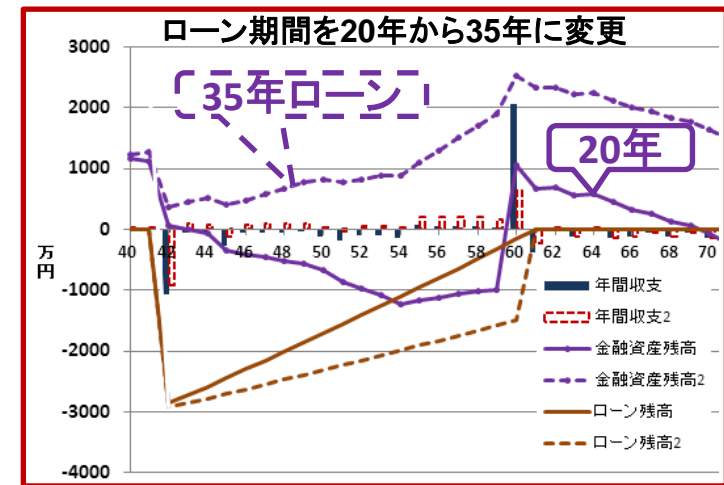
自動計算・自動作成



例:住宅ローンの変動金利と固定金利の比較など

現状情報のコピー上に提案情報の上書き

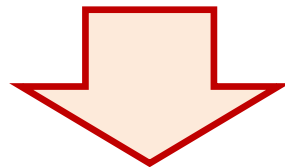
簡単入力で比較グラフを追加表示します



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 大事なお客様を逃がさない工夫 お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの**提案**をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）
4. 後日：提案書をお渡しする（印刷）

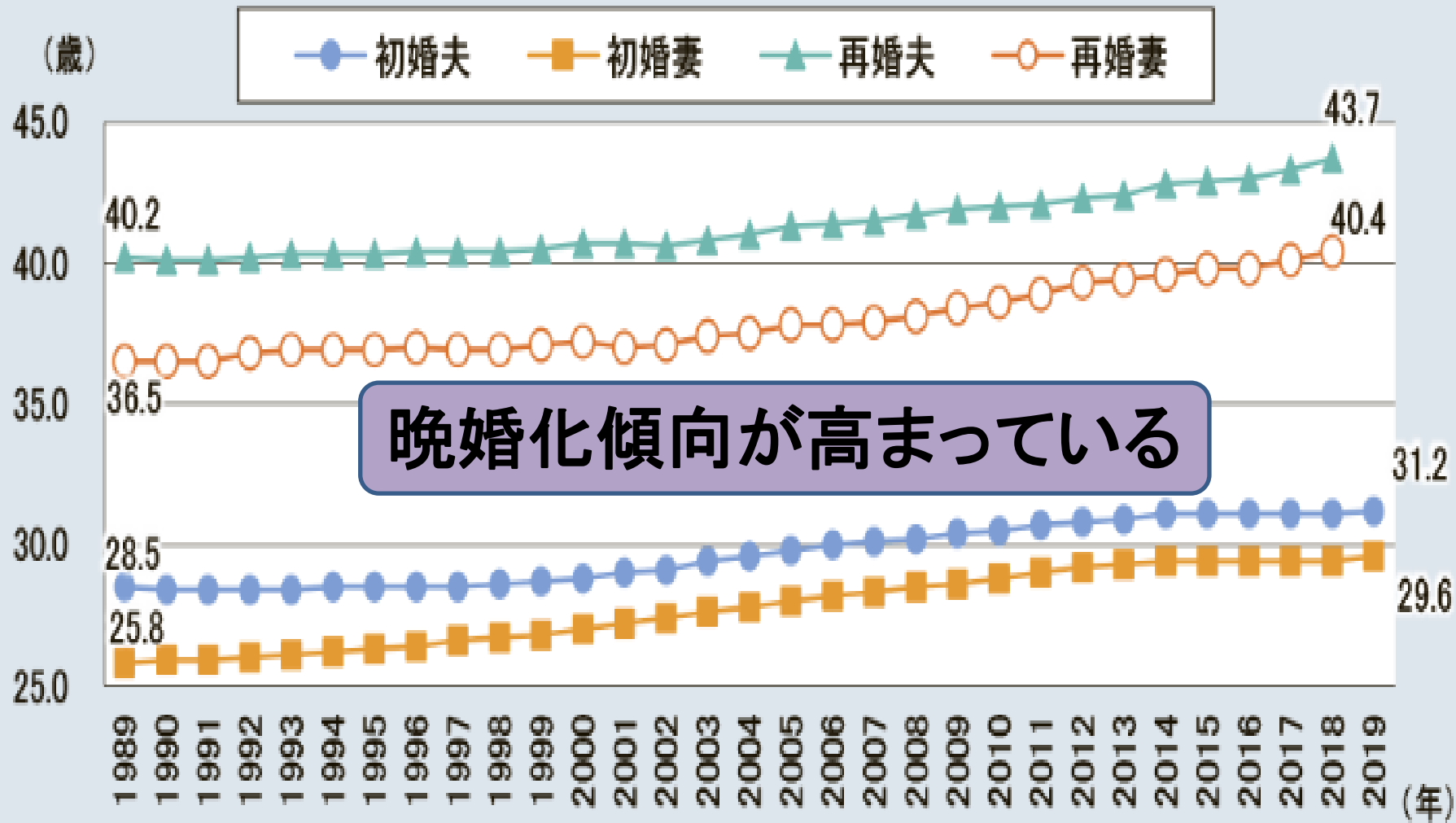


『FPキャプテン』を使用すれば可能です

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# FPキャプテン 【基礎編】

## 例題1： 双子誕生に伴う住宅の買い換え



資料：厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室「人口動態統計」

(注) 2019年は概数。

## == FPの相談例 ==

### お客様(加賀様)のファイナンシャル状況 (昨年末)

- ご本人(龍太郎)47歳 IT企業勤務:1,200万円  
70歳まで勤務予定  
2016年離婚, 2017年再婚
- 奥様(裕美) 33歳 アパレル企業勤務:370万円  
64歳まで勤務予定
- 第一子(龍太) 4歳  
\* 2023年8月双子誕生予定
- 金融資産:2,500万円
- 生活費: 24万円 x 12 = 288万円(自己申告)
- 保険料: 6万円(年間)
- 車費用: 3万円 x 12 = 36万円
- 持ち家: 物件価格4,800万円 借入金4,000万円  
変動金利(0.88%) 2011年(36歳)購入 期間30年間



# 『質問票』に記入します

FPキャプテン2023年版

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	47歳		
	か (昨年末の満年齢)	33歳		
	又は誕生日予定年(西暦)を入れて下さい	4	2023	2023

③将来の仕事を押します

①年齢を記入します

②職業欄に記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(※注)
ご本人	男性	大企業(1000人以上)	情報通信業	1200万円
配偶者	女性	大企業(1000人以上)	卸売・小売業	370万円

転職・退職・開業・副業	左から順に該当欄(複数入力可能)に入力します			
転職など	転職等可能期間	転職等予定(歳)	給料比率・%	及び 退職年齢
ご本人	49歳～57歳			⇒ 70歳
配偶者	35歳～42歳			又は 64歳

④退職年齢などを記入します

⑤昨年の金融資産に記入します

金融資産 (昨年末)	2500万円	←昨年末の預貯金、債券、株式、投資信託など全ての合計額です
------------	--------	-------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中から	
基本生活費(※)	年額(万円)	288万円
家賃	年額(万円)	
車関連費	年額(万円)	36万円
保険料	年額(万円)	6万円
その他	年額(万円)	

⑥支出欄に記入します

⑦自宅家屋購入を記入します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	4800万円	変動金利	36歳	4000万円	0.880%	30年

⑧承諾を選択します

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾

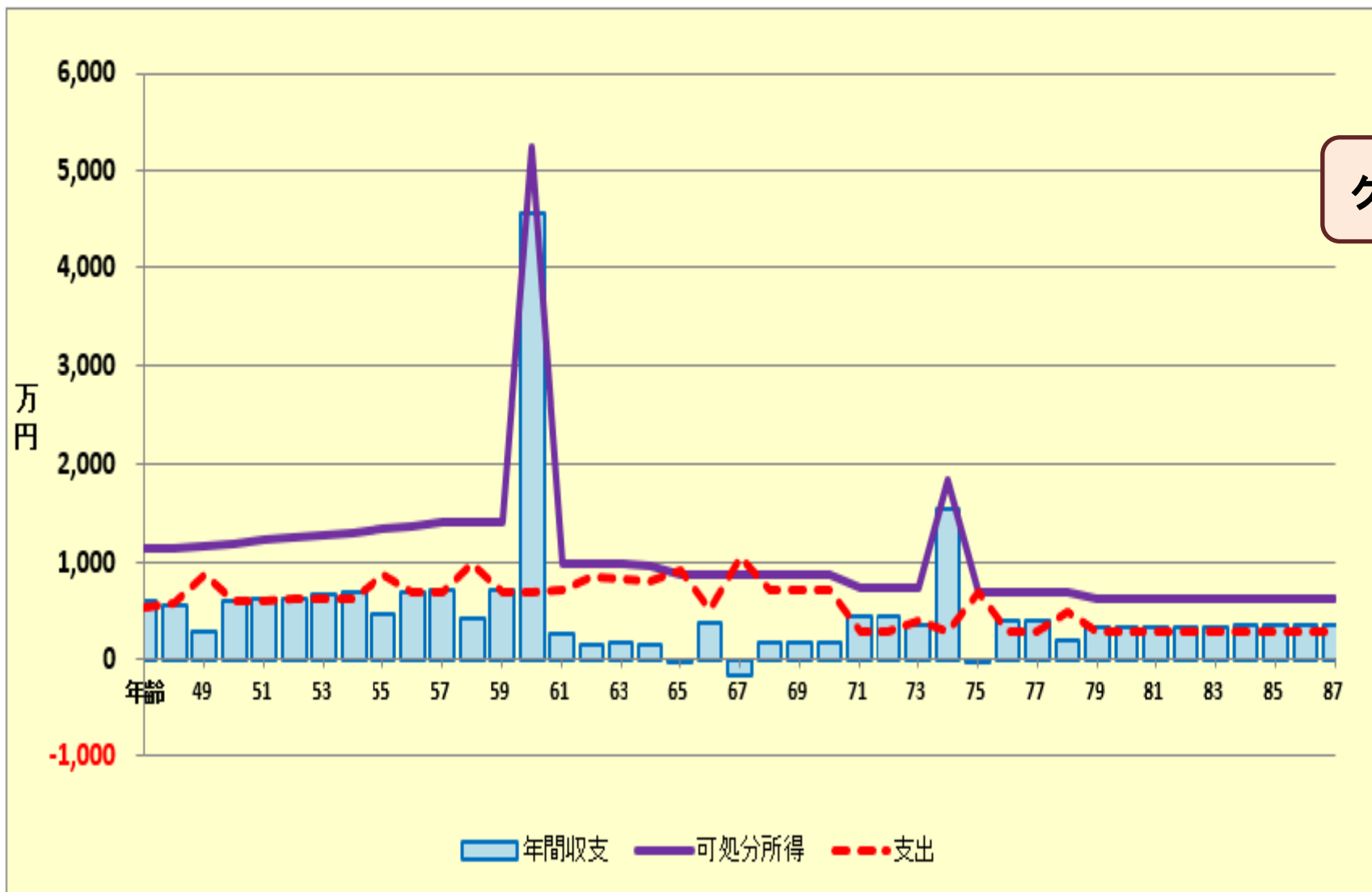
上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

⑨ここをクリックします

このサイトは説明書の掲載の代表例としての利用に限定され、ご自身の状況や目的に応じて、ご利用の情報がご利用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



他へ ↑

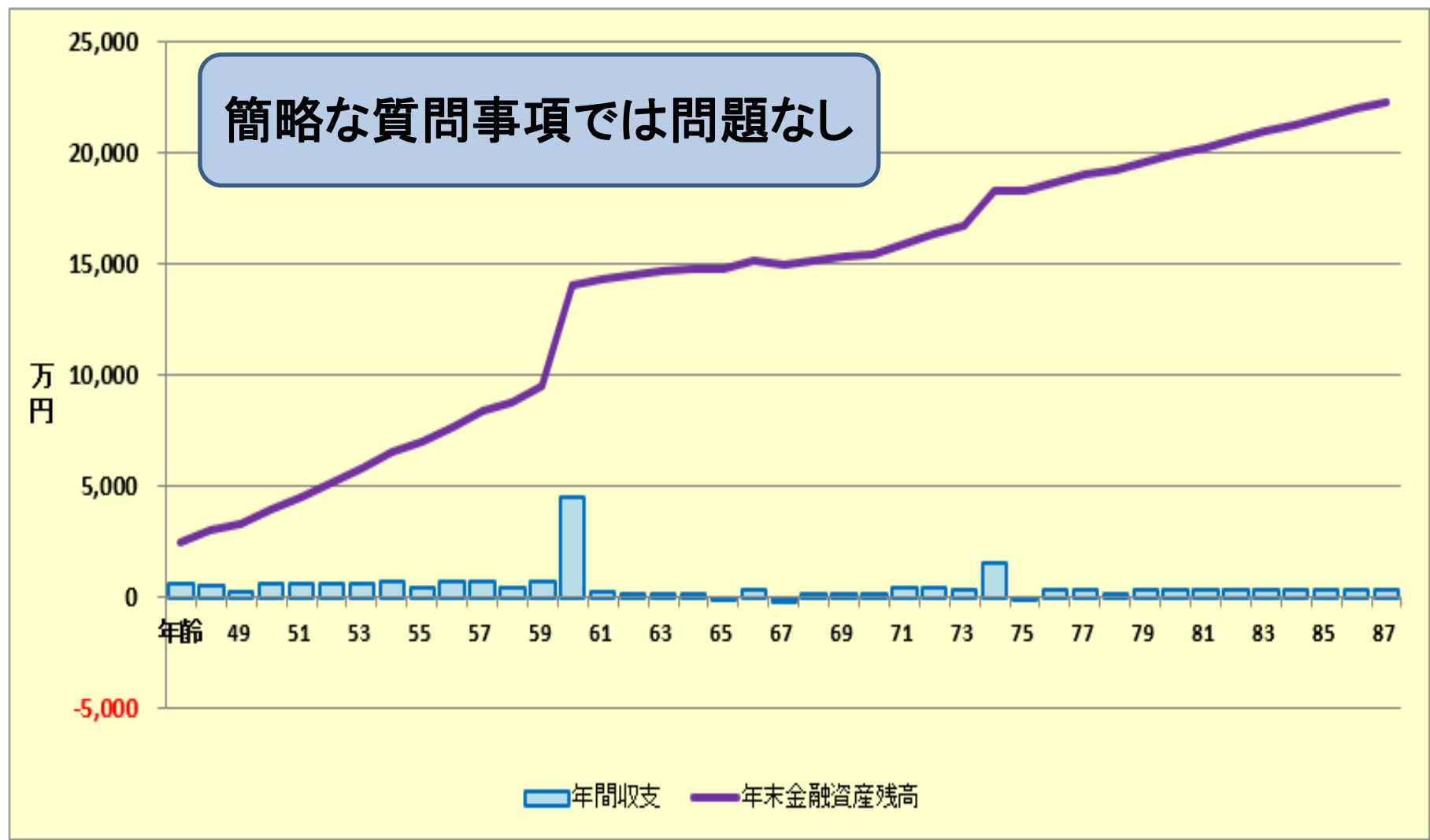
クリック

次へ ↓

現状: 収支と金融資産

作成者: 木村 太郎  
加賀様

2023年4月1日





# == FPの相談例 ==

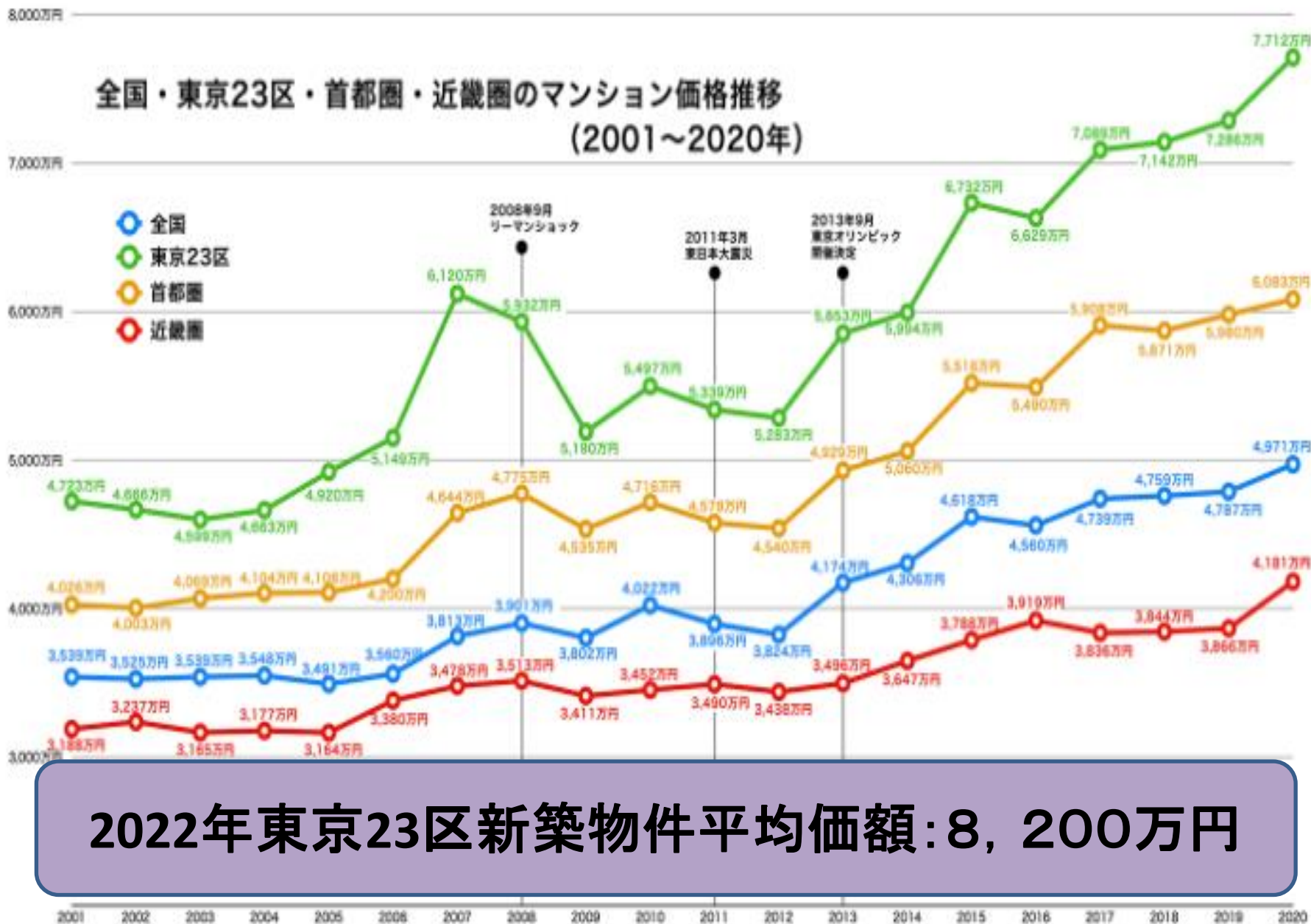
## お客様のご希望

- ①今年8月に双子が誕生予定。  
それを機に現在の持ち家マンションを売却、  
来年(2024年)新築マンションを購入したい。  
『売り先行』で新居完成までは実家で生活。
- ②3人の子供は私立中高一貫校に通わせたい。(塾費24万円/1人)
- ③双子の誕生を機に生命保険を見直したい。
- ④老後資金の確認  
企業型DCにて運用

**\* 2020年金融資産残高  
1,980万円**

**\* 生命保険36歳→70歳 1000万円**

	開始年	積立利息	年間掛け金	終了年	据置利息
夫	23歳	3%	48万円	69歳	2%
妻	23歳	2%	66万円	63歳	2%



2022年東京23区新築物件平均価額: 8, 200万円

# ①住宅買い換えプラン

## 目的

2023年8月に双子誕生予定で有るため、現状の住宅(2LDK)では手狭になる。

将来子供の自立心を養う意味で4LDKのマンションを検討中。  
出来れば70歳退職時にローンは完済したい。

## 住宅買い換えプラン(2024年購入予定)

現状マンション売却 3,600万円

新規マンション購入 9,200万円

借入金5,600万円 \*金利上昇を視野に入れたローン設定

固定金利:1.6% 期間20年

# 追加情報の入力

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
24	保 険	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年	36	
25		単位:万円	1,980	2,500	0.000%		契約終了年	70	
26		↑資産残高が0 ① 計は、再度0を記入					保険金額	1,000	
27	↓	基本生活費(万円:年)		288	71歳後	230.4	変動率・額	②	
28		首都圏増加率(任意)		0	人数反映	1	家賃⇒	0	
29	↓	保 険 料	変動率	年額(万円)	終了年	自 動 車 関 連 費	変動率	年額(万円)	
30			0.000%	6	70		0.000%	36	
31	例 1	支出関連	その他	①西暦・年齢		年額(万円)		②西暦・年齢	
32									

①マンション売却代金

E16:49 F16:3,600

②諸経費

D~G41:売買手数料

I~L41:引越費用(2回分)

③新規マンション購入代金

物件価格:9,200 金利タイプ:1

購入年:49 借入金:5,600

年利:1.6 期間:20

諸費用:460 メンテ費:92

④現状マンション売却ローン精算

物件価格:4,800 金利タイプ:1

借入年:36 借入金:4,000

年利:0.88 期間:30 一括返済:49

15			退職金	60歳
16	①	収	一時的	年・額の順に⇒ 49 3,600

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
41	②		売買手数料	49	1	49	252	引越費用	49	1	49	40
42			その他 #3					その他 #4				
43			その他#5	0	0	0	0	その他#6	0	0	0	0
44			ローングループ『1』を入力中				1⇒4					
46	④		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費	
47				9,200	1	49	5,600	1.600%	20	460	92	
48		住居	金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒
49			対応年 or 繰上返済翌年									買替え時(49歳)一括返済:K53
50			新期間・前年末返済額(万)									
52	③		その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費	
53				4,800	1	36	4,000	0.880%	30	49	48	

## ②私立中高一貫校進学

入力シート

教育は高卒以上か前程度です

2023年4月1日 ① 作成者:木村

教育	幼歳	0	変動率		
教育番号	幼	小	中	高	前大 後
			13	14	16
			13	14	16
			13	14	16
子(父)	11	2	3	②	16
子(母)	11	2	3	4	16
配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/割
正規雇用	0.11%	42	82%	88%	3.08
公的年金	本人	配偶者	1	1	6
公的年金受取額			年金計算		本
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)		
統計値選択	1	1	過去仕事開始		

双子は0歳から保育園希望

『変動率』の文字をクリックしますと、『教育』の変動率(0以上)を次の『変動率』のうちの『0』のか所にコピーします。  
『保険料』『変動率』『その他支出』『基本生活費』『住居変動率』『一時的支出』尚、『教育』の変動率に「0」を入れた場合は全てを「0」にクリアします。  
\*\*注: 変更の『住居変動率』と『一時的支出』にコピー出来ない場合がありますので、ご確認ください。

③ U&V8:「1%」入力後 S&T8の変動率クリック

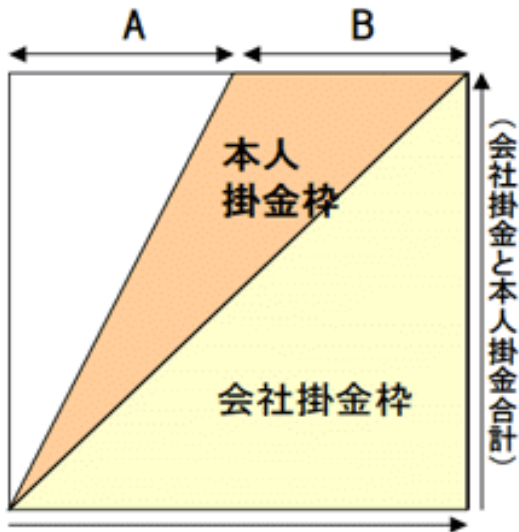
# ③企業型DC

# マッチング拠出

\* 2022年10月の制度改正でマッチング拠出を導入している企業の企業型DC加入者については、マッチング拠出をするかiDeCoに加入するかを加入者ごとに選択可能。

会社掛金が27,500円未満のとき  
本人掛金は会社掛金額以下

会社掛金が27,500円以上のとき  
本人掛金は55,000円と会社掛金の差分



	会社掛金額	本人掛金額
A	5,000円	5,000円以下
	10,000円	10,000円以下
	20,000円	20,000円以下
	27,500円	27,500円以下
B	30,000円	25,000円以下
	40,000円	15,000円以下
	50,000円	5,000円以下

(左図とも限度額月額55,000円のケースで説明)

## iDeCoとマッチング拠出比較

	(1) iDeCoを併用		(2) マッチング拠出を利用	
	企業型DCのみの加入者	企業型DCと確定給付型の加入者	企業型DCのみの加入者	企業型DCと確定給付型の加入者
掛金上限	①55,000円から事業主掛金を控除した額の範囲内、かつ、上限20,000円	②27,500円から事業主掛金を控除した額の範囲内、かつ、上限12,000円	③55,000円から事業主掛金を控除した額の範囲内、かつ、事業主掛金を超えない範囲内	④27,500円から事業主掛金を控除した額の範囲内、かつ、事業主掛金を超えない範囲内
口座管理手数料	本人負担		会社負担	
管理口座数	企業型DCと合わせて2つ		1つ	
運用商品	iDeCoの受付金融機関により商品ラインアップが異なる。金融機関は本人が選択		企業型DCのラインアップから選択	

## 注意事項

①iDeCo加入条件はマッチング拠出を利用していない事

②iDeCoの場合、加入者自身が運営管理機関を自由に選択出来る

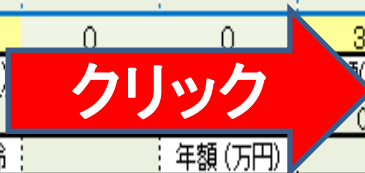
③マッチング拠出の場合運用商品を絞っている

④iDeCoの場合、口座管理手数料が新たに発生する



# 入力シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R		
20	状	資産・保険	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%	統計値選択	1	1					
21			保険・年金1											今回仕事開始年	23	23				
22			保険・年金2												退職・掛金終了(歳)	70	64			
23			保険・年金3												年金開始年齢	75	71	65		
24			金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被扶養者=本人)	契約開始年	36	契約終了年	70	保険金額	1,000		給年金○万円	-1	0			
25		単位:万円	1,780	2,500	0.000%								参考年齢 子備欄	65	65					
26			↑前々年末残高を見直して下さい											子備	0	0				
27	例1	支出	基本生活費(万円:年)		288	71歳後	230.4	変動率・額												
28			首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	0	35								
29			保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	0	0	0	0		その他年金 (可処分所得)	年額				
30				1.000%	6	70		1.000%	36						開始	65	65			
31			支出関連	その他	①西暦・年齢		年額(万円)		②西暦・年齢						終了	111	111			
32															副収入夫婦		相続時妻へ			
33			支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)			収入関連	副・一時	個年金			
34			保険 #1					保険 #2	0	0	0	0			変動率	0.000%	0.00			
35			車購入 #1	2026	9	2050	300	車購入 #2							配偶者老齢年金	開始年(65)				
36			車固定費 #1					車固定費 #2	0	0	0	0			基本生活	現役:退職:年齢:				
37	車検費等 #1					車検費等 #2							生活レベル	6	71					
38	趣味					電気製品							金融利回	①	初年:2023					
39	国内旅行					海外旅行														
40	贈与金					仕送り金														
41	売買手数料	49	1	49	252	引越費用	49	1	49	40										
42	その他 #3					その他 #4														
43	その他 #5	0	0	0	0	その他 #5	0	0	0	0										
44		ローングループ「1」を入力中				1⇒4														
46		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費										



①  
中学受験塾代  
P46:24

車購入費	30	40	
学費修正費	小	中	高
年額(万円)		0	
増減額	24	0	

# 入力シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
124	参考: 本人: 企業型確定拠出年金計算 (会社が拠出する掛金部分)											現状と変更 に適用				
125	前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息 %	据置後残高	3件合計額					
126	①	23	3.000%	48	1,684	69	4,942	1	2.000%	5,042	5,042					
127		23			0	69	0	1		0	一時金・額					
128		23			0	69					-1					
129	本人: iDeCo及ひまわりマッチング拠出年金用 (積立NISAを除く) (加入者本人が掛金を上)											退職金設定は「-1」入力				
130	前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息 %	据置後残高	3件合計額					
131	②	48	3.000%	18	0	69	560	1	2.000%	571	571					
132		48			0	69	0	1		0	一時金・額					
133		48			0	69					-1					
134	本人: 年金計算											現状・変更を選択適用				
135	年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率 %	税込年金: 万円	可処分所得計算		現状・変更	既存税込年金	本人	年金: 可処分所得					
136	⇒ 0	2046	20		0	本人・71歳時 ⇒		現状	500	71歳時 ⇒	0					
137	年金開始時年齢 ⇒			15.4	100%											
138	斜めに左側の上向き「オレンジ矢印」を押して下さい															
139	参考: 配偶者: 企業型確定拠出年金計算 (会社が拠出する掛金部分)											現状と変更 に適用				
140	前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息 %	据置後残高	3件合計額					
141	③	23	2.000%	66	730	63	4,188	1	2.000%	4,272	4,272					
142		23			0	63	0	1		0	一時金・額					
143		23			0	63					0					
144	配偶者: iDeCo及ひまわりマッチング拠出年金用 (積立NISAを除く) (加入者(配偶者)が掛金を上乗せする部分)											現状と変更 に適用				
145	前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息 %	据置後残高	3件合計額					
146					0		0	64		0	0					
147					0	0	0	64		0	一時金・額					
148	④				0	0	0	64		0	-1					
149	配偶者: 年金計算											現状・変更を選択適用				
150	年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率 %	税込年金: 万円	可処分所得計算		現状・変更	既存税込年金	配偶者	年金: 可処分所得					
151	⇒ 4,272	2054	99		171	配偶者・65歳時 ⇒		現状	416	65歳時 ⇒	0					

入力終了後クリック



①

②

③

④

退職金設定は「-1」入力

退職金設定は「-1」入力

年金受け取り設定は「0」入力

終身年金

# 入力シート

**\* 確定拠出年金等に記入した際は必ず入力シートの退職金をゼロにする**

※必ず 出力の金額は該当年の年末の額です

	第二子	第三子	子(父)	子(母)
	-1	-1	-1	-1
	2023	2023	0	0
				1
降変動率は適用しない			無税パート上限	
退職金変動率	0.000%		配バ60歳時	100%
退職金率額	0.00		取得年齢	70
			0	

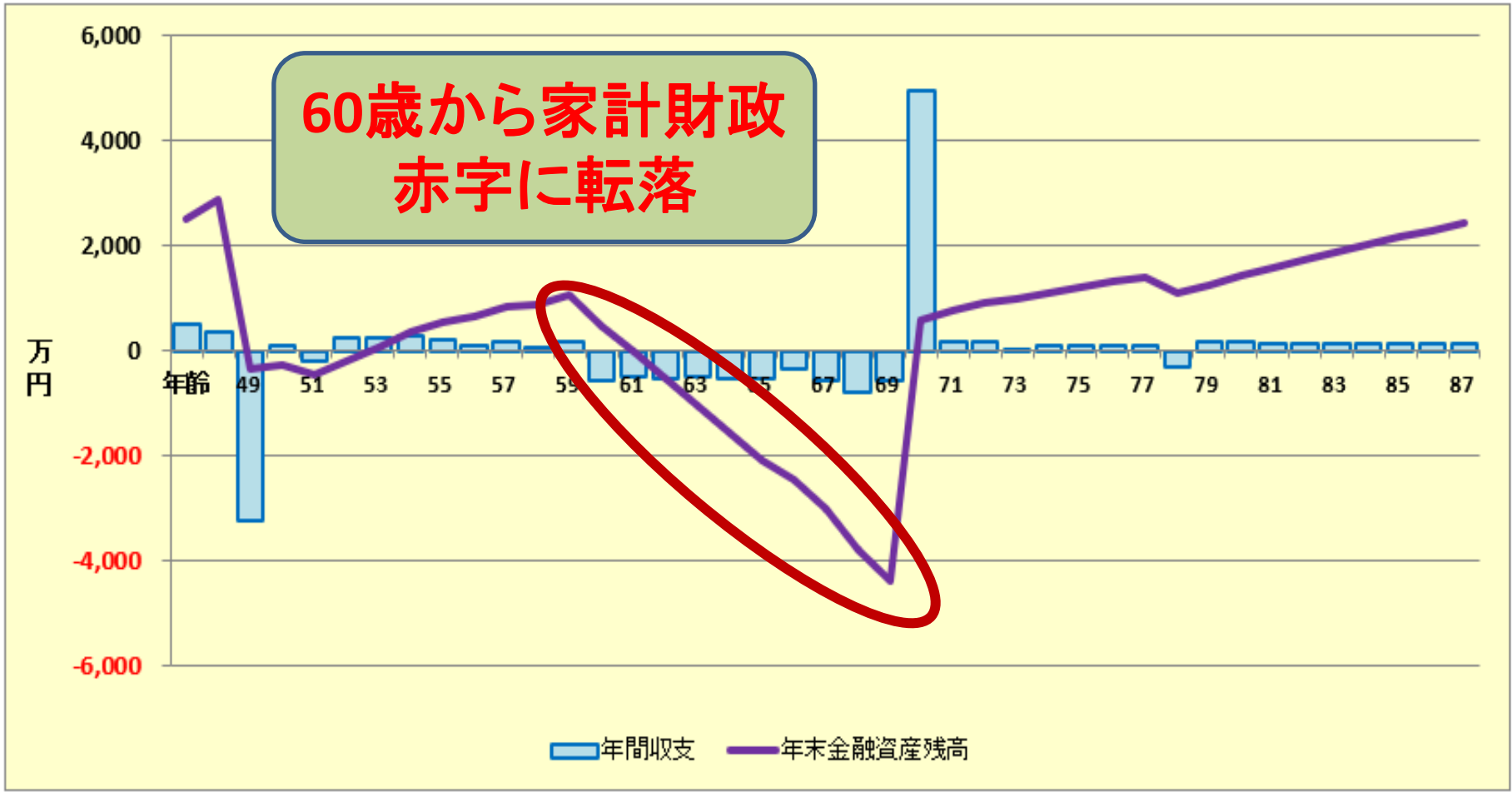
退職金 J15:0

取得年齢 L15:70

教育	幼	小	中	高	前大	後大	院	変動率	1.000%
教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院		
龍太	11	2	13	14	16	16			
第二子	11	2	13	14	16	16			
第三子	11	2	13	14	16	16			
子(父)	11	2	3	4					
子(母)	11	2	3	4	16	16			
配偶者所得	昇率	昇終	¥60歳	¥65歳	退職率/額				
正規雇用	0.11%	42	82%	88%	0.00				

取得年齢 V16:64

退職金 T16:0



キャッシュをクリック

# キャッシュフローシート

次に進む⇒『資産』へ		行別番号		『メニュー』へ		『入力』へ		『図』へ				
現状(例1:Input)		現状のキヤ村 太郎										
経過年数	基準年⇒	13	14	15					22			
西暦		2035	2036	2037					2044			
ライフイベント	家族・夫婦予定	車							車			
	子供予定		2子中3子中	1子女		2子中3子中		2子女3子女				
手続	本人	本人	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69
	いなし 時給は-1	配偶者	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
	いなし 時給は-1	第一子	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	いなし 時給は-1	第二子	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	いなし 時給は-1	第三子	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
予想値	参考: 本人	税込予測	911	911	911	911	911	802	802	802	802	802
	参考: 配偶者	税込予測	374	374	374	374	374	374	374	374	374	374
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可処分所得	本人	2.393%	669	669	669	669	669	589	589	589	589	589
収入	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	30	24	24	24	0	0	0	0	0	0
	収入合計(可処分所得)		992	986	986	986	962	882	882	882	882	882
	基本生活費	1.000%	375	378	382	386	390	394	391	395	399	403
	住居費(ローン以外)	1.000%	159	161	163	164	166	167	169	171	174	174
	教育費	1.000%	227	474	499	478	450	386	211	417	366	369
	保険料	1.000%	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	自動車関連費	1.000%	382	41	42	42	43	43	43	44	44	418
	一時的支出	1.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出: 年金積立	1.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	支出小計1		1,168	1,079	1,111	1,095	1,074	1,015	840	1,052	1,253	1,390
ローン返済代+諸費用		327	327	327	327	327	327	327	327	327	0	
使途不明金	自動計算	0.000%	71	71	71	71	71	71	71	71	71	
支出合計		1,567	1,478	1,509	1,494	1,472	1,414	1,238	1,451	1,652	1,461	
年間収支	1,909		-575	-492	-524	-508	-511	-532	-356	-569	-770	-579
年末金融資産残高	1,980	0.000%	475	-17	-541	-1,049	-1,559	-2,091	-2,447	-3,016	-3,786	-4,365

図をクリックし、必要保障額概算へ移動

双子が中学～大学迄の期間、年間収支赤字が続く

# 必要保障額の算出方法

必要となるお金  
**支出見込額**

- ・遺族の生活費・子供の教育費
- ・住居費用・子供の結婚資金
- ・自分の葬儀費用・負債の清算資金
- ・相続費用・予備費・その他

入ってくるお金  
**収入見込額**

- ・公的保証(遺族年金等)
- ・企業保証(死亡退職金, 弔慰金等)
- ・自己資産(預貯金, 有価証券等)
- ・遺族の就労収入
- ・その他

**必要保障額**

出典:FPジャーナル  
2022年10月号

必要保障額概算

必要保障額 (本人が将来の対応年に死亡)=[子備費 + 今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]  
 今後の遺族の収入合計(遺族年金等を含む収入累計)- 本人生前時の前年の金融資産残高

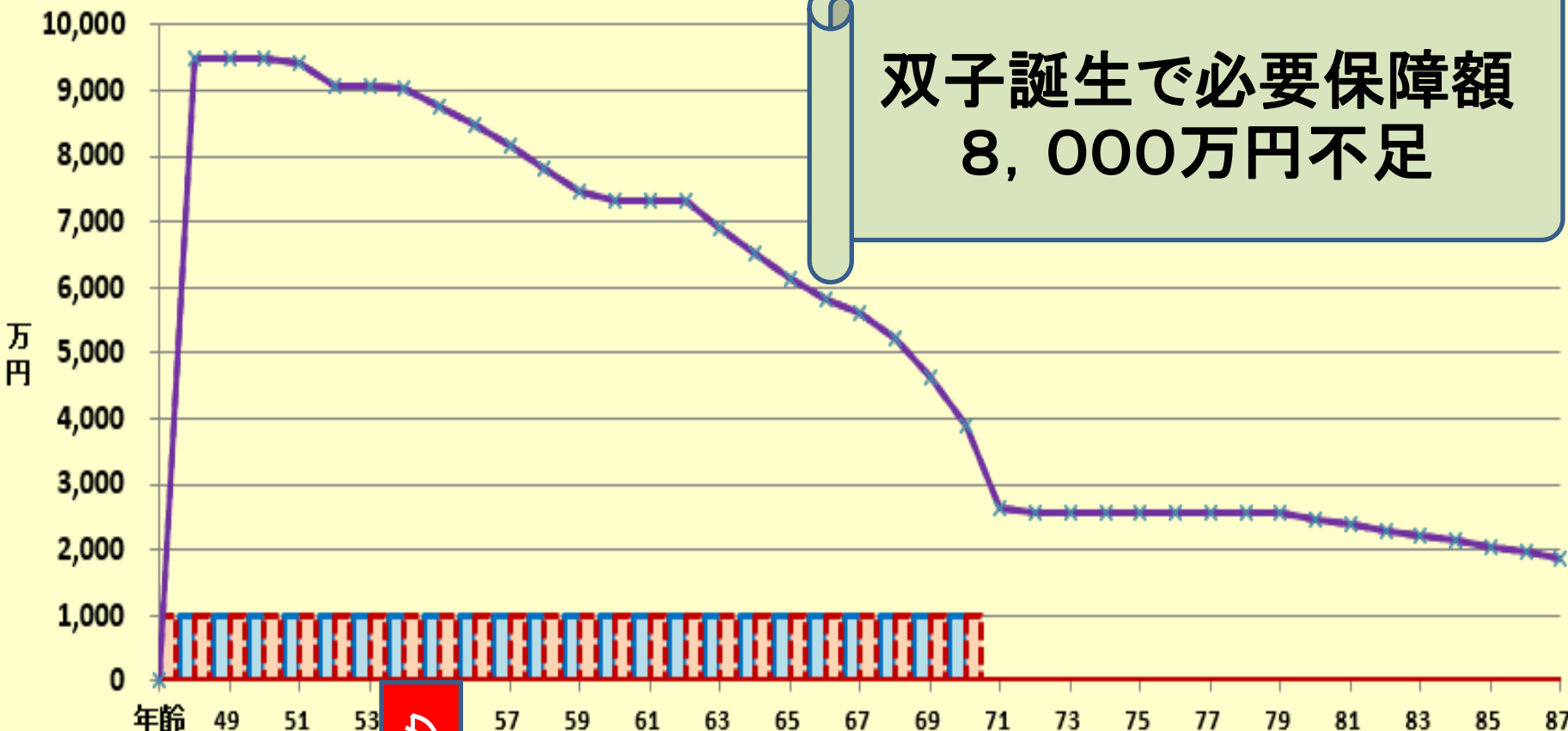
作成者:木村 太郎

本人が将来の対応年に死亡(現状) 金融資産の改善が必要 金融資産の改善が必要

加賀様

2023年4月1日

双子誕生で必要保障額  
8,000万円不足



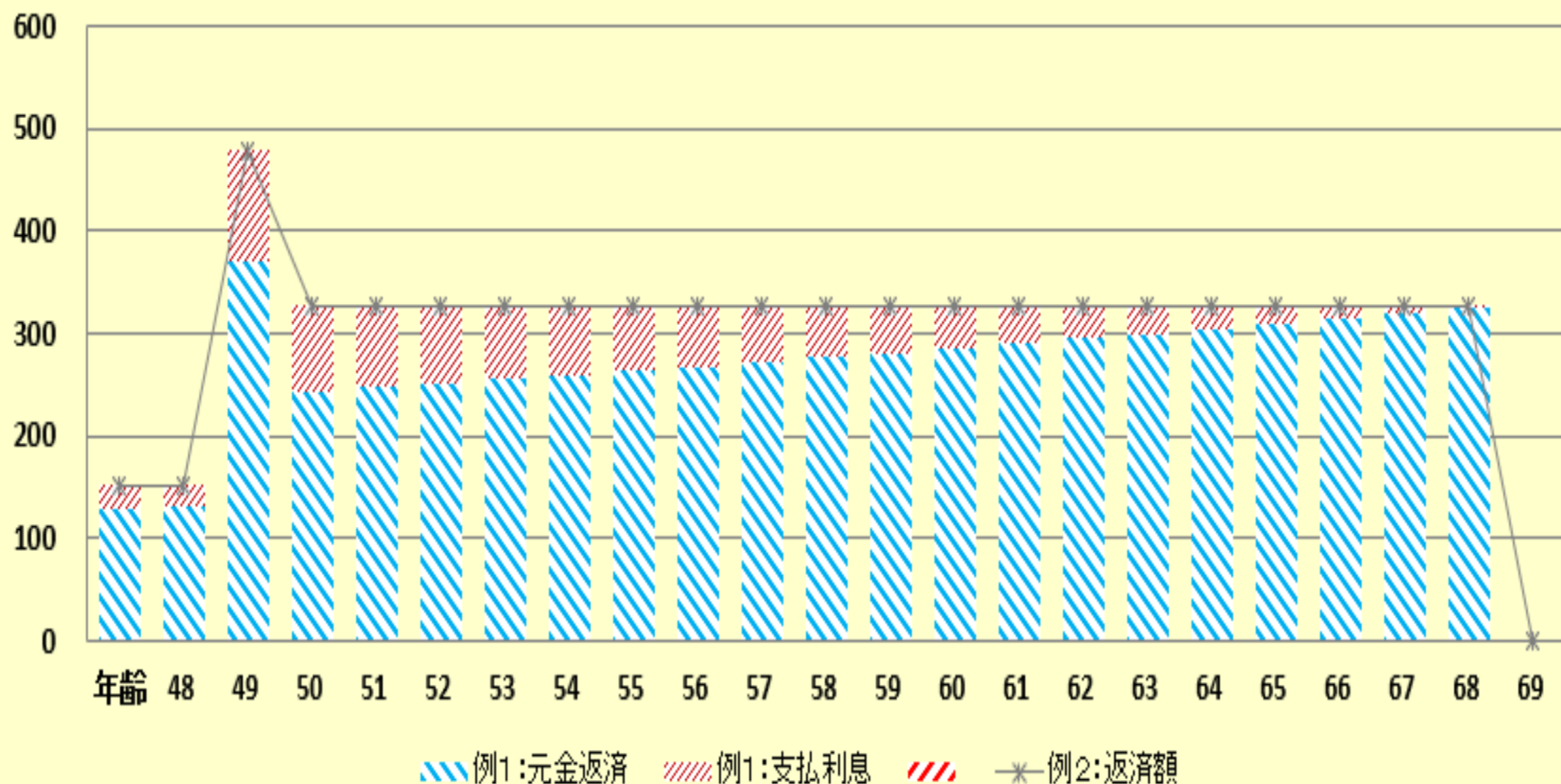
クリック

加賀様

2023年4月1日

作成者: 木村 太郎

## ローン返済額内訳 (基準年～初期 22年) 単位: 万円



次へ ↓



# ローンシート

## ローン返済予定表詳細

例1表示

月額27万円(年間327万円)の返済は重荷。

年齢(本人)		48	49								
元金返済額(万円)	129	130	371								
利息返済額(万円)	23	22	108	84	80	76	72	68	64	59	
返済額合計(万円)	152	152	479	327	327	327	327	327	327	327	
年末元金残高(万円)	2,525	2,395	7,625	5,117	4,870	4,618	4,363	4,104	3,840	3,572	

年齢(本人)	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66
元金返済額(万円)	272	277	281	286	290	295	300	304	309	314
利息返済額(万円)	55	51	46	42	37	33	28	23	18	13
返済額合計(万円)	327	327	327	327	327	327	327	327	327	327
年末元金残高(万円)	3,300	3,023	2,742	2,457	2,167	1,872	1,572	1,268	958	644

# FPキャプテン 【応用編】

## 例題2：住宅ローン返済額削減 固定金利＋変動金利のハイブリッド

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 省エネ基準適合住宅・ZEH水準省エネ住宅・認定住宅の違い

### ①省エネ基準適合住宅

断熱等性能等級4以上かつ一次エネルギー消費量等級4以上の住宅です。これまで床面積300㎡以上の非住宅にのみ求められていた省エネ基準適合が、住宅にも義務付けられることになりました。2025年以降は断熱等性能等級4が省エネ基準適合の最低条件となります。

### ②ZEH水準省エネ住宅

ZEHは「高性能な住宅と効率的な設備による省エネ」と「太陽光発電による創エネ」を備えた住宅です。ZEHとは、「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」の略。断熱等性能等級5以上かつ一次エネルギー消費量等級6以上の性能を有する住宅です。

### ③認定住宅

長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅です。一戸建ての場合、認定を受けるには「劣化対策」「耐震性」「維持管理・更新の容易性」「省エネルギー性」「居住環境」「住戸面積」「維持保全計画」「災害配慮」に関する性能項目を満たす必要があります。

認定住宅新築等特別税額控除の対象となる要件

- (1) 床面積が50平方メートル以上の家屋である
- (2) その家屋の床面積の2分の1以上が専ら自己の居住の用に供されるものである
- (3) 認定住宅に該当すると証明がされたものである
- (4) 新築又は建築後使用されたことのない家屋である

# 税制改正：住宅ローン控除の見直し

		現行(消費税10%)		税制改正			
入居年度		2021年入居 2021契約:2022入居		2022~2023年入居		2024~2025年入居	
項目		借入限度	控除期間・ 率	借入限度	控除期間・ 率	借入限度	控除期間・ 率
新築住宅	認定住宅	5000万円	13年・1%	5000万円	13年・0.7%	4500万円	13年・0.7%
	ZEH水準省エネ			4500万円		3500万円	
	省エネ基準適合			4000万円		3000万円	
	その他	3000万円	2000万円	10年・0.7%			
	住民税限度	所得x7% (最高13.65万)		所得x5% (最高9.75万円)			
	所得要件	3000万円以下		2000万円以下			
中古住宅	認定~省エネ	2000万円	10年・1%	3000万円	10年・0.7%	3000万円	10年・0.7%
	その他	2000万円	10年・1%	2000万円	10年・0.7%	2000万円	10年・0.7%
	所得要件	3000万円以下		2000万円以下			

# FPからの改善案

①非課税贈与制度の活用(親からの資金援助) 3,400万円

内訳:住宅取得資金1,000万円(2023年12月31日迄)

教育資金2,400万円=(800万円×3人)

②借入金4,600万円に圧縮

(認定住宅2023年以内借入限度額5,000万円)

買い換え時期2024年→2023年に変更

金利上昇を視野に入れたローン設定

固定金利:3,000万円 金利1.6% 期間30年

変動金利:1,600万円 金利0.4% 期間20年

③70歳時に住宅ローンの全額繰り上げ返済

④死亡保険:3,500万円追加(年間150万円ずつ減額)

生命保険料月額2万円×12=24万円+6万円=30万円

現状

# 10年物国債金利推移グラフ

—10年国債利回り

バブル崩壊後  
32年振りに長期  
金利上昇の兆し



# 入カシート

## ライフプラン通常作成版

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

本日: 2023/1/24

残日数: 361

ライセンス使用者: 体験版 Serial: 305040 コピー禁止

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』

印刷

注: 『ライフプラン通常作成版(入カシート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

日本語版Windows正規版のEXCELマクロを使用することを前提としています。

給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです

教育は高卒以上が前提です

詳細作成用

加賀様

1975

基準年

2022

本人年齢

57

西暦

2032

1月1日~12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

家族	龍太郎	裕美	無し・1歳	龍太	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	47	33	年齢(歳)	4	-1	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	1,200	370	誕生西暦	0	2023	2023	0	0
任意:基準年可処分所得				1				1

結婚予定年(西暦) => 0 昇給最終歳(60歳未満のこと以降変動率は適用しない) 無税パート上限

収入関連	昇給率	2.393%	昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	100%
退職など	60歳時率	60%	65歳時率(注)	88%	退職金率額	0.00	取得年齢	70
一時的	年額(順) =>	49	3,600				0	0

副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人 a					夫婦 c				
本人 b	0	1	0	0	夫婦 d	14	1	14	0

積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1									
保険・年金2									
保険・年金3									

金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/収入保障保険(被保険者本人)	契約開始年	36	契約終了年	70	保険金額	1,000	変動率・額	230.4
本都	加率(任意)	0	人数反映	1	家賃 =>	0	0	0	35			

自動車関連	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
保険料	1.000%	6	70	費用	1.000%	36		1.000%	0
支出関連	その他	①西暦・年齢		年額(万円)		②西暦・年齢		年額(万円)	

2023年4月1日	作成者:木村 太郎	教育期間	他:院
教育(幼歳:0)	変動率:1.000%	資金援助	
教育番号	幼 小 中 高 前大 後大 院	年齢 額	年 年
龍太	11 2 3 4 16 16	30 100	
第二子	11 2 3 4 16 16	30 100	
第三子	11 2 3 4 16 16	30 100	
子(父)	11 2 3 4 16 16	30 100	
子(母)	11 2 3 4 16 16	30 100	
配偶者所得	昇率:昇給率/60歳/65歳	退職率/額	退職
正規雇用	0.11%:42	82%:98%	3.08 60
130			
公的年金	本人:要調者	1 1	65 65
公的年金受取額	年金計算	本人:要調者	収入増減
厚生(1)/共済(2)	1 1		年金追加入力
統計値選択	1 1		0 0
今回事業開始年	23 23		0% 0%
退職・掛金終了(歳)	70 64		0 0
年金開始年齢	75 71 65		年金追加入力
参考年齢 予備欄	65 65		0 0
予備	0 0		年金追加入力
加給年金 c 万円	-1 0		
振替加算 c 万円	0 -1		
その他年金(可処分所得)	年額:0 0		
開始	65 65		
終了	111 163		
必要保障額	100%		100%
70%	100%		300%
100%			100%
相対時妻へ移管	100%		生活費:1

変更へ移動

①買い換え変更E76:48 ②非課税贈与G76:48 H76:3, 400

入力シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	
74	変更	収入	収入関連	昇給率	①	2.99%	昇給最終	② 57	
75				退職など		60%	65歳時率	9.0%	
76			一時的	年・額の順に⇒	48	3,600	48	3,400	
77			副収入 #1	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額	副収入 #2	
78			本人 a	0	0	0	0	夫婦 c	
79			本人 b	0	1	0	0	夫婦 d	
80			資産	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年
81			保険・年金1	0	0	0.000%	0	0	
82			保険・年金2	0	0	0.000%	0	0	
83	保険・年金3	0	0	0.000%	0	0			

③保険料E90:30 ④生命保険 J84:48 J85:70 J86:3, 500 J87:-150

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
84	保険	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (保障額≠本人)	契約開始年	36	48	
85			単位: 万円	1,980	2,500	0.000%	契約終了年	70	70	
86			↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険金額	1,000	3,500
87			基本生活費(万円:年)		71歳後	230.4	変動率・額	0.000	-150.000	
88			首都圏増加率(任意)	③	人数反映	1	家賃⇒	0	④	
89			保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出
90				1.000%	30	70		1.000%	36	



⑤ 売買手数料 D&F101:48

⑤

入カシート

	A	B	C	D	E	F	G
100			贈与金	0	0	0	0
101			売買手数料	48	1	48	252

⑥ 引越費用 I&K101:48

⑥

	H	I	J	K	L
100					
101	引越費用	48	1	48	40

NO\_040 Q:【応用編・上級】ローングループの使い方を教えてください

A: ローングループは、ローンの数を追加するときに使用します。パスワードが必要です ので予めお尋ねください。追加する場合は、入力シートの『変更』の C 列下部にある小さい ボタン(小文字で NEXT と表示)を押して下さい。まずローングループ『2』が表示されますので、『現状』と『変更』のローンをご入力下さい。一度この小さい ボタンを押しますと『現状』から『変更』への自動コピーなどを行いません。全てのローン~~を~~キャッシュフローに反映させるには、この小さいボタンを何度か押して、「ローングループ『1』を入力中」を表示させてください。ローングループ『2』~『4』の時は中経過を反映していますので、ローンの全額をキャッシュフロー・図などに反映しません。ローン減税(自宅建物額のローン減税を含めて)、すまい給付金、自宅修繕費用及び家賃の最終 支払い年はローングループ『1』の自宅購入ローンの情報を適用します。2022 年版以降の自宅購入ローンにつきましては、ローングループ毎に『物件価格』、『諸費用』と『メンテ費』を加算します。(なお、2021 年までの版の自宅購入ローンは、ローングループ毎に『物件価格』と『メンテ費』を加算しません。)ローングループ3の時に『1 ⇒ 4』(G44 又は G104)を押しますとローングループ1を4にコピーします。(現状と変更は別々の適用です。)ご使用後は『next』ボタンを何度か押してローングループを一周させて下さい。 ●【重要】家賃の最終支払い年(L28 & L88)をご確認下さい。その他ローンでは、年版に関係無く、物件価格はローングループ『1』の時だけ入力可能です。 ●【重要】「ローングループ」を使用する時は「メニュー」シートの自宅購入(208 行)欄を使用しないで下さい。正しく動作しません。「メニュー」に記入されているときは消去願います。

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)  
質問票は給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	47歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	4	2023	2023	

結婚予定

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	男性	大企業(1000人以上)	情報通信業	1200万円

**「承諾する」と、前々年金融資産残高や退職率/額・退職年齢などがリセットされてしまいます。**

金融資産 (昨年末)	2500万円 ←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全て
------------	--------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください	
	基本生活	
	家賃	
	車関連	
	保険料	
	その他	年額(万円)

**メニュー欄記載削除**

**要注意！  
承諾は押さない事！**

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

# 新機能：【応用・上級編】各ローングループ(2~4)の充実 (1/4)

## 上級編

①【重要】ローングループについての「Q&A」を読みます

注：今回の例は変更(例2・自宅購入ローン)を使用しましたが、現状(例1)でも同じように出来ます

②ローングループ「1」に入力します。  
入力後「NEXT」のボタンを押します。

入力シート(変更)

FPキャプテン 2023年版で説明

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN	O	P	Q	R	S	
104	I	1	ローングループ「1」を入力中、「2」に移る				1 ⇒ 4						年額(万円)	0	0	-40	国公
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費		増減額	0	0	-12	-96	
107			3,000	2	30	2,500	0.900%	30	150	30							
108	住居	金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒	0		自宅修繕	購入年⇒	2010			
109		繰上返済は前年末実施	0	0.000%	0	0.000%	0	0.000%				購入年後	10	20	30	40	
110		新期間:前年末返済額(万)	0									費用:万円	100	200	100	400	
111		その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費		現状と変更 が違います	85歳健保料	0	0		
112		単位:万円	0	0	0	0	0.000%	1	0	0			85歳介護料	0	0		
113																	
114																	

\* 新機能2での追加項目

③ローングループ「2」に入力します。  
入力後「NEXT」のボタンを押します。

【重要】：一度「NEXT」のボタンを押しますと、『現状』から『変更』への自動コピーなどを行いません。

A	B	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN	O	P	Q	R	S	
104	I	0	ローングループ「2」を入力中、「3」に移る				1 ⇒ 4						年額(万円)	0	0	-40	国公
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費		増減額	0	0	-12	-96	
107			2,000	2	40	1,600	1.000%	30	100	20							
108	住居	金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		0		自宅修繕	購入年⇒	2020			
109		繰上返済は前年末実施	48	0.000%		0.000%		0.000%				購入年後	10	20	30	40	
110		新期間:前年末返済額(万)		2,000								費用:万円	100	200	100	400	
111		その他ローン		金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)				現状と変更 が違います	85歳健保料	0	0		
112		単位:万円						1					85歳介護料	0	0		
113																	
114																	

キャッシュフローはグループ「1」で表示して下さい

期間変更時・(前年末)繰上返済時は5年ルールを使用しません

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

\* 参考資料

All Right Reserved by webstage

# 新機能：【応用・上級編】各ローングループ(2~4)の充実 (2/4)

④「1⇒4」押します

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN	O	P	Q	R	S
104	I	0	NEXT	ローングループ「3」を入力中、「4」に移る	1⇒4								年額(万円)	0	0	-40	国公
106		自宅購入 (ローン)単位:万円		物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年					諸費用	メンテ費	増減額	0	0	-12	-96
107				0													
108	住居	金利利率変更 繰上返済は前年末実施		変更開始年	新年利(%)	変更開始年							自宅修繕	購入年⇒			0
109		新期間:前年末返済額(万)			0.000%								購入年後	10	20	30	40
110		その他ローン 単位:万円			金利タイプ	借入年							費用:万円	100	200	100	400
112																	
113													65歳健保料	0	0		
114													65歳介護料	0	0		

ローングループ3の時にローングループ1(変更)を4に移行する。ご使用後は【next】を使用してローングループを一周して下さい。

Microsoft Excel  
ローングループ1を4に複写し、ローングループ1を消去します。

⑥ローングループ「3」に入力します。(この例では入力していません)。入力後「NEXT」のボタンを押します。

OK

⑤「OK」押します

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN	O	P	Q	R	S
104	I	0	NEXT	ローングループ「3」を入力中、「4」に移る	1⇒4								年額(万円)	0	0	-40	国公
106		自宅購入 (ローン)単位:万円		物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費		増減額	0	0	-12	-96
107				0													
108	住居	金利利率変更 繰上返済は前年末実施		変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		0		自宅修繕	購入年⇒			0
109		新期間:前年末返済額(万)			0.000%		0.000%		0.000%				購入年後	10	20	30	40
110		その他ローン 単位:万円			金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)				費用:万円	100	200	100	400
112																	
113													65歳健保料	0	0		
114													65歳介護料	0	0		

⑦ローングループ「4」を修正します。入力後「NEXT」のボタンを押します。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN	O	P	Q	R	S
104	I	0	NEXT	ローングループ「4」を入力中、「1」に移る	1⇒4								年額(万円)	0	0	-40	国公
106		自宅購入 (ローン)単位:万円		物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費		増減額	0	0	-12	-96
107				3,000	2	30	2,500	0.900%	30	150	30						
108	住居	金利利率変更 繰上返済は前年末実施		変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		0		自宅修繕	購入年⇒			2010
109		新期間:前年末返済額(万)		48	1.500%	0	0.000%	0	0.000%				購入年後	10	20	30	40
110		その他ローン 単位:万円			金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)				費用:万円	100	200	100	400
112													現状と変更 が違います				
113													65歳健保料	0	0		
114													65歳介護料	0	0		

期間変更時・(前年末)繰上返済時は5年ルールを使用しません

\* 参考資料

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 新機能：【応用・上級編】各ローングループ(2~4)の充実 (3/4)

⑧ ローングループ「1」に入力します。  
入力後「NEXT」のボタンを押します。

【重要】： ローン減税、すまい給付金、自宅修繕費用及び家賃の最終支払い年はローングループ『1』の時に適用されます。(自宅購入ローンを使用)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN	O	P	Q	R	S	
104	I	0	NEXT	ローングループ「1」を入力中、「2」に移る			1 ⇒ 4							年額(万円)	0	0	-40	国公	
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			増減額	0	0	-12	-96		
107			6,000	2	36	5,400	0.900%	35	300	40									
108		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒	2800									
109		繰上返済は前年末実施	46	0.800%		0.000%		0.000%											
110		新期間:前年末返済額(万)		1,000							注:下段を参照↓								
112		その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費									
113		単位:万円	0	0	0	0	0.000%	1	0	0									
114		ローンをキャッシュローに反映しています										期間変更時・(前年末)繰上返済時は5年ルールを使用しません							

年額(万円)	0	0	-40	国公
増減額	0	0	-12	-96

自宅修繕	購入年⇒	2016		
購入年後	10	20	30	40
費用:万円	100	200	100	400

現状と変更 が違います	65歳健保料	0	0
	65歳介護料	0	0

⑨ 「NEXT」のボタンを何度か押してローングループを一周します。  
(ローングループ「1」を表示するまで「NEXT」のボタンを押します。)

【重要】： ①最後に何も変更しない状況で  
ローングループを一周すること。 ②家賃の  
最終支払い年(L28 & L88)の確認をすること。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN
104	I	0	NEXT	ローングループ「2」を入力中、「3」に移る			1 ⇒ 4						
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			
107			2,000	2	40	1,600	1.000%	30	100	20			

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN
104	I	0	NEXT	ローングループ「3」を入力中、「4」に移る			1 ⇒ 4						
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			
107			0										

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN
104	I	0	NEXT	ローングループ「4」を入力中、「1」に移る			1 ⇒ 4						
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			
107			3,000	2	30	2,500	0.900%	30	150	30			

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	MN
104	I	0	NEXT	ローングループ「1」を入力中、「2」に移る			1 ⇒ 4						
106		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			
107			6,000	2	36	5,400	0.900%	35	300	40			

⑩ 【重要】必ずローングループ「1」を表示させます

\* 参考資料

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 新機能: 【応用・上級編】各ローングループ(2~4)の充実 (4/4)

キャッシュ2・シート

⑪ キャッシュ2・シートを開きます



AB	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
2	次に進む→	『資産』へ	←	『入力』へ	←	『図』へ	←	『ローン』へ	←	『総収支』へ	←	『キャッシュ』へ	←	『情報』へ	←	印刷			
3	変更(例2:Input2)	変更のキャッシュフロー表(単位:万円)										様		記入日		作成者			
4	経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
5	西暦		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	
6	ライフイベント	家族・夫婦予定	子供予定		1子小2子保		2子小		1子中		1子高2子中		1子中2子高		1子中2子高				
16	予想値	参考: 本人	税込予測	800	829	858	889	921	954	988	1,023	1,060	1,098	1,137	1,178	1,220	1,264	1,309	1,356
17		参考: 配偶者	税込予測	700	711	723	734	746	758	770	782	795	808	821	834	847	861	874	888
18		参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	可処分所得	本人	3.564%	596	618	637	656	676	696	717	738	760	783	807	831	856	881	908	935
20	可処分所得	配偶者	1.593%	531	538	545	552	560	567	574	582	589	597	605	613	621	629	637	645
21	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	収入	ローン借入金		0	0	5,400	0	0	0	0	1,600	0	0	0	0	0	0	0	0
23	2	漏れ収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	2	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	24	24	64	64	52	52	52	52	52	52	46	40	19	19	19	0
25	2	収入合計2(可処分所得)		1,151	1,181	6,646	1,272	1,287	1,315	2,943	1,372	1,402	1,432	1,457	1,483	1,495	1,529	1,563	1,580
26	2	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360
27	2	住居費(ローン以外)	0.000%	30	30	70	70	70	90	90	90	90	90	90	190	90	90	90	90
28	2	教育費	0.000%	7	46	39	39	64	64	64	81	81	81	95	95	95	223	200	200
29	2	保険料	0.000%	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
30	2	自動車関連連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	2	一時的支出	0.000%	0	0	6,000	0	0	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	2	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	2	支出小計2		428	466	6,500	500	525	525	2,545	561	561	561	575	675	575	704	681	681
34	2	ローン返済代+諸費用		257	157	157	157	157	157	157	2,376	7	7	7	7	7	7	7	7
35	2	使途不明金2	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	2	支出合計2		685	623	6,657	657	682	682	2,702	2,937	569	569	582	682	582	711	688	688
37	2	年間収支2	2,034	466	558	-10	616	606	633	241	-1,565	833	863	875	801	912	818	875	892
38	2	年末金融資産残高2	2,500	2,500	3,058	3,048	3,663	4,269	4,902	5,144	3,579	4,411	5,275	6,150	6,950	7,863	8,680	9,555	10,447
39	2	ローン残高2(年末)		3,215	3,088	2,960	2,830	2,700	2,568	2,435	2,301	75	69	63	56	49	43	36	29
40																			
41		児童手当受給額+すまい給付金	万円	24	24	24	24	12	12	12	12	12	12	6	0	0	0	0	0

注: 今回の例は変更(例2・自宅購入ローン)を使用しましたが、現状(例1)でも同じように出来ます

\* 参考資料 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 詳細設定を行う

住宅の種類を選択  
認定住宅・省エネ等

ローン控除適用の最低利率

ローン返済する人

所得要件:可処分所得で表示  
可処分所得は国税の所得とは違いますので、各自に対応して微調整が必要

	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	A	AD	AE
47																		
48			自宅修繕	購入年⇒	0			0.000%		0	0無			65歳控除				
49			購入年後	10	20	30	40	控除	種類	両人	給付金						99	
50			費用:万円	100	200	100	400	控除	0	1	額	割合		6			0	
52			現状と変更 が違います	65歳健保料	0	0		居住	第二	中古		100%		3				
53				65歳介護料	0	0		0	0	0	児童						0	
54																		

2021  
3000  
2000

パスワードはお尋ねください

数字は初期値です

購入年に居住するか、次年かの選択

その他ローンをローン控除に追加するか？

新築住宅・中古の選択

\* 参考資料



①

入カシート

ローン『1』入力, 71歳でローン残高一括返済

104	1 ローングループ『1』を入力中、『2』に巻る 1⇒4									
106	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテナンス費	
107		9,200	1	48	3,000	1.600%	30	460	92	
108	住居	金利利率変更 対	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	(%)	自宅建物額⇒	0
109		応年 or 繰上返済翌年	71	0.000%	0	0.000%				
110		新期間:前年末返済額(万)		1,000		0				
112	経過年数	基準年⇒	22	23	年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテナンス費
113	5暦		2044	2045		4,000	0.880%	30	49	48
112	ライフイベント	家族・夫婦予定	車:							
		子供予定								
年齢	龍太郎様	本人	69	70						
	裕美様	配偶者	55	56						
	龍太郎様	第一子	26	27						
104	年間収支2	1,721	-571	-207						
106	年末金融資産残高2	2,500	0.000%	9,750	9,543					
107	ローン残高2(年末)			945	834					
108	自宅修繕 購入年⇒	2022								
109	購入年後	10	2							
110	費用:万円	100	20							
112	現状と変更 が違います	65歳健保料	0	0	控除 口 種類 両人	0.000%				
113		65歳介護料	0	0	店住:第一 中古					
114										

養育期間の返済額を軽減  
退職時に残高一括返済

住宅の種類を選択 有料住宅又は普通など  
一般・普通: "0"  
2021年まで: 優良は"1" または15年は"1"  
2022年以降: 省エネ基準: "2"  
2022年以降: ZEH水準: "3"  
2022年以降: 認定"5"

②U110

# 入力シート

86		↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入			(借入残高-本人)	保険金額	3,000	500	0	0	
87		基本生活費(万円:年)	0	65歳後	0	変動率・額	0.000	0.000	0.000	0.000	
88		首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	36	0	0	38	
89		保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
90			0.000%	30	64		0.000%	0		0.000%	0
91	(例2)	支出関連	その他	①西暦・年齢	0	年額(万円)	0	②西暦・年齢	0	年額(万円)	0
92											
93		支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
94	支出	保険 #1	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0	0
95		車購入 #1	2024	9	2058	0	車購入 #2	0	0	0	0
96		車固定費#1	0	0	0	0					
97		車検費等 #1	0	0	0	0					
98		趣味	0	0	0	0					
99		国内旅行	0	0	0	0					
100			0	0	0	0					
101			0	0	0	0					
102			0	0	0	0					
103			0	0	0	0					
104		他#5	0	0	0	0					
105			0	0	0	0					
106		住宅ローン	金利タイプ	自宅購入	初回借入						
107		(ローン)単	1	39							
108	住居	金利利率	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒	0		
109		対応年 or 繰上返済翌年	44	1.250%	49	1.500%					
110		新期間:前年末返済額(万)	0								
111		その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費	
112		単位:万円	0	1	39	2500	0.775%	35	0	0	
113											
114		ローンをキャッシュローに反映しています									

①既にローングループ「1」に入力済みのため[NEXT]ボタンを押します。

ローングループを使用する場合は「Q&A」をご参照ください。

範囲のロック解除

編集しようとしているセルはロックされています。

このセルを編集するためのパスワードを入力してください(E):

**\*パスワード要求2度出ます**

**②パスワードを入力します。**

OK      キャンセル

①繰上返済の削除

**入力シート**

26		場合は、再度「0」を記入	(被扶養者-本人)	保険金額						
27		基本生活費(万円:年)	288	71歳後	230.4	変動率・額				
28		首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	35
29	保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
30		1.000%	6	70	費	1.000%	36		1.000%	
31	例	支出関連	その他	①西暦:年齢	年額(万円)		②西暦:年齢		年額(万円)	

**要注意！！**

**NEXTをクリックすると  
まずは「現状」が現れます。  
「変更」に移動して入力してください。**

47 48 49 50 52 53 54	住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
			0							
		金利利率変更 対応年 or 繰上返済翌年	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
				0.000%		0.000%		0.000%		
		新期間:前年末返済額(万)								
		その他ローン 単位:万円		金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)		
				1				1		

キャッシュフローはグループ「1」で表示して下さい

入力シート

③

クリック

ローン1で  
入力済み

ローン1で  
入力済み

キャッシュローはグループ「1」で表示して下さい

クリック

図をクリックし、必要保障額概算へ移動

入力

情報

図

ローン

キャッシュ

キャッシュ2

総収支

家計簿

ダイヤモンド

資産

相続

提案書

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)  
質問票は給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	47歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳			
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	4	2023	2023	

結婚予定

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	男性	大企業(1000人以上)	情報通信業	1200万円

「承諾する」と、前々年金融資産残高や退職率/額・退職年齢などがリセットされてしまいます。

金融資産 (昨年末)	2500万円	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全て
------------	--------	-------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください	
	基本生活	
	家賃	
	車関連	
	保険料	
	その他	年額(万円)

メニュー欄記載削除

要注意！  
承諾は押さない事！

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾

# 必要保障額概算

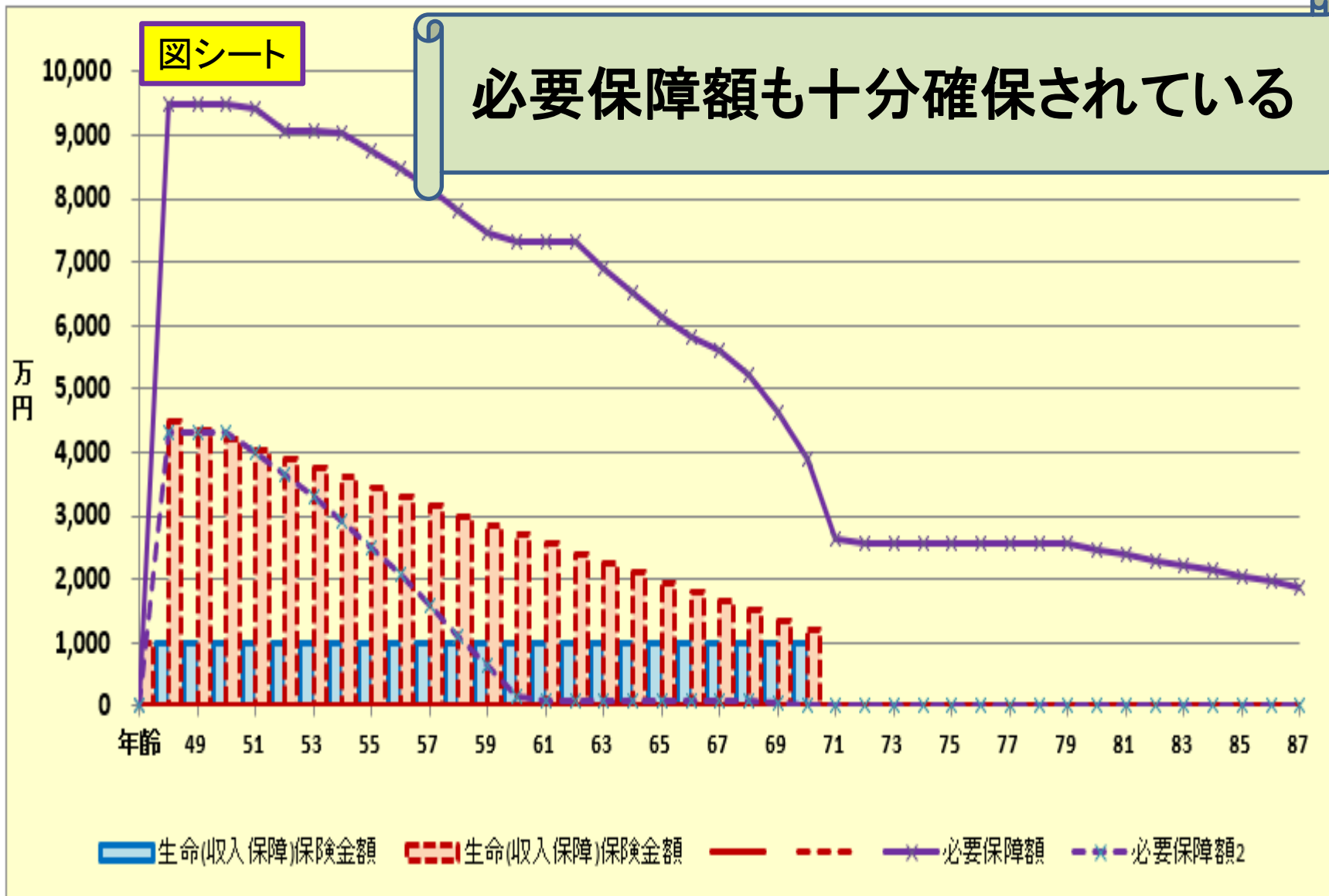
必要保障額 (本人が将来の対応年に死亡)=[予備費 + 今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]  
今後の遺族の収入合計(遺族年金等を含む収入累計)- 本人生前時の前年の金融資産残高

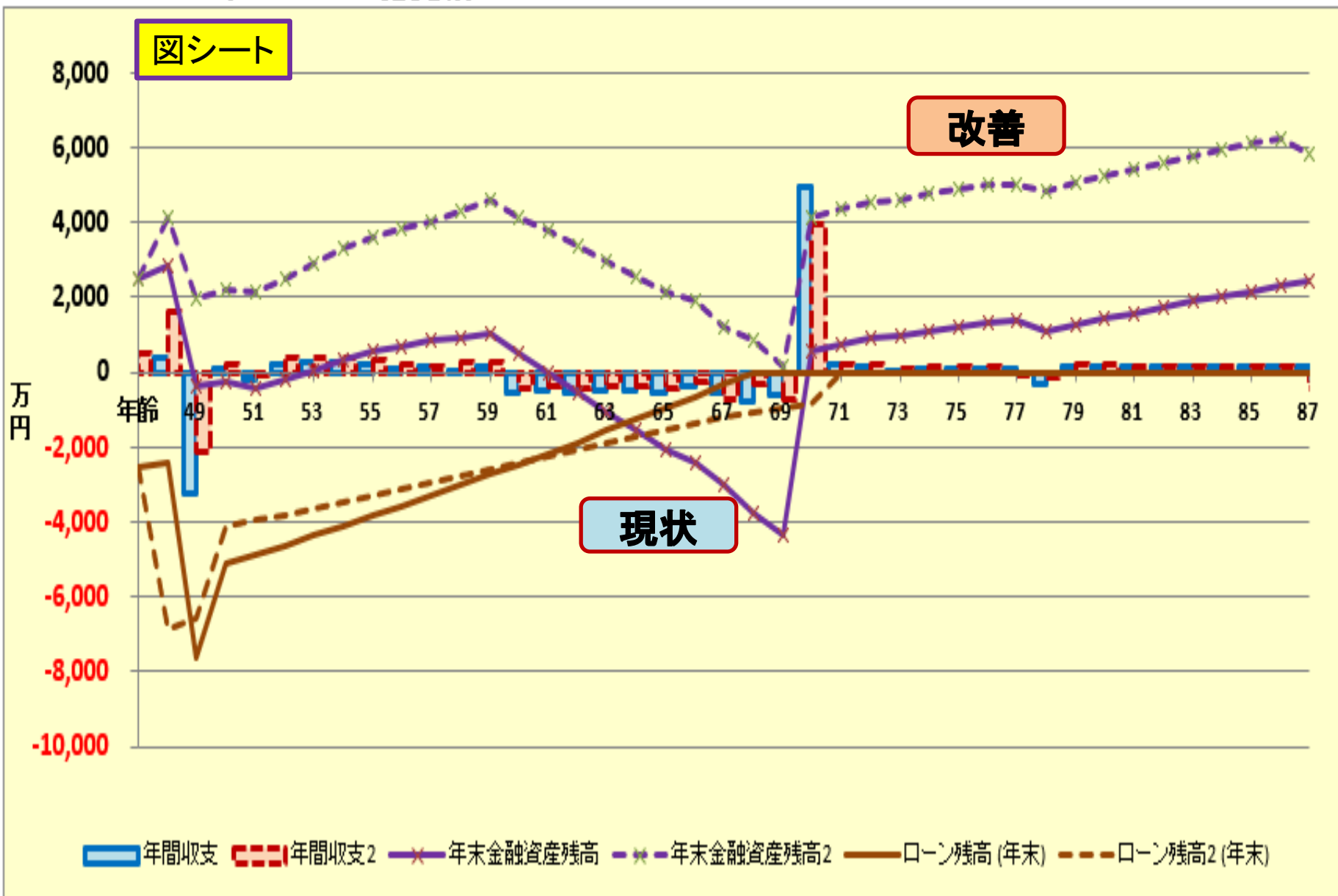
作成者:木村 太郎

本人が将来の対応年に死亡(現状) 金融資産の改善が必要

加賀様

2023年4月1日





# キャッシュフロー2シート

AB	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
	次に進む⇒	『資産』へ		『入力』へ		『国』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ』へ		
3	変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)	加賀様				2023年4月1日						
4	経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
5				2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	
6	ライフイベント	家族・夫婦予定		車										
7		子供予定		1子保	2子誕3子誕		1子小					2子小3子小	1子中	
16	予想値	参考:	龍太郎様	税込予測	1,200	1,229	1,258	1,288	1,318	1,350	1,382	1,415	1,448	1,482
17		参考:	裕美様	税込予測	370	370	371	371	372	372	372	373	373	374
18		参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	収入	可処分所得	龍太郎様	2.393%	834	854	880	906	933	961	990	1,020	1,051	1,082
20		可処分所得	裕美様	0.106%	291	292	292	292	292	293	293	293	293	293
21		可処分所得	退職金	0.000%	0	0				0	0	0	0	0
22		ローン借入金			0	4,600				0	0	0	0	0
23		2 副収入:企業年金:一時的:注		0.000%	0	7,000				0	0	0	0	0
24		その他ローン控除:個年金:注		0.000%	6	0				0	0	0	0	0
25		収入合計2(可処分所得)			1,132	12,746	1,172	1,150	1,220	1,254	1,283	1,313	1,343	1,375
26	支出	基本生活費	1.000%	288	332	336	339	342	346	349	353	356	360	
27		住居費(ローン以外)	1.000%	140	234	237	239	241	244	246	249	468	254	
28		教育費	1.000%	11	119	113	164	166	74	75	76	182	300	
29		保険料	1.000%	30	30	31	31	31	32	32	32	32	33	
30		自動車関連費	1.000%	36	36	37	37	350	38	38	39	39	39	
31		一時的支出	1.000%	0	9,292				0	0	0	0	0	
32		2 その他支出:年金積立	1.000%	0	313				18	18	18	18	18	
33		支出小計2		505	10,357	770	828	1,149	751	759	766	1,096	1,004	
34		ローン返済代+諸費用		152	821	2,625	209	209	209	209	209	209	209	
35		使途不明金2	自動計算	0.000%	-45	-45	-45	-45	-45	-45	-45	-45	-45	
36		支出合計2		612	11,133	3,351	993	1,313	916	923	930	1,260	1,169	
37		年間収支2	2,025	520	1,613	-2,179	206	-87	338	360	382	83	206	
38		年末金融資産残高2	1,980	0.000%	2,500	4,113	1,934	2,140	2,053	2,391	2,750	3,133	3,216	3,422
39		ローン残高2(年末)		2,525	6,840	6,551	4,129	3,968	3,806	3,643	3,477	3,310	3,142	

新規住宅ローン

売却額・非課税贈与

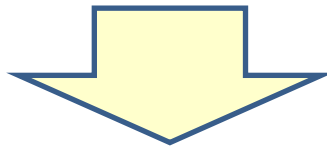
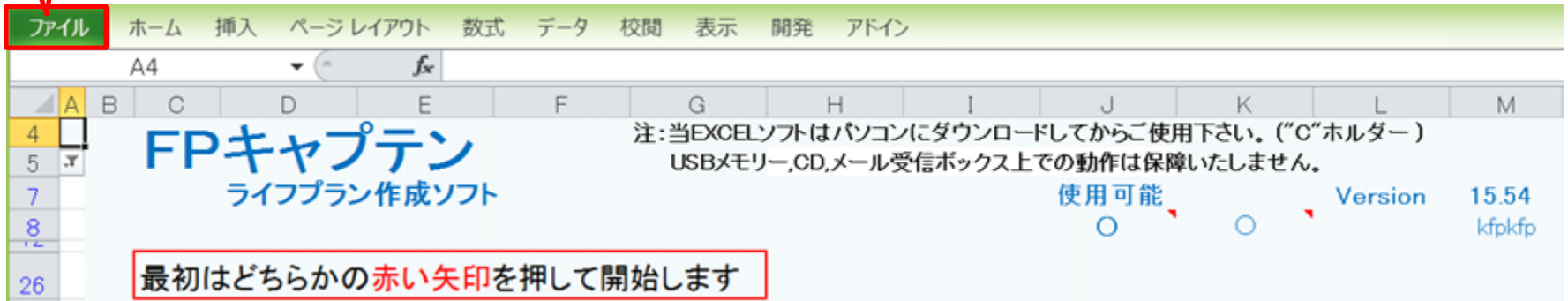
新規住宅取得費



# Backup 『FPキャプテン』 を保存する方法

## 『ファイル』 をクリックします

押す



## 『ファイル』 ⇒ 『名前を付けて保存』 を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213\_KFP\_FPca... 20160213\_KFP\_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox

デスクトップ

デスクトップ

OneDrive

ドキュメント

画像

公開

ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます

② ファイル名の2個の"@ "の間は変更しないで下さい。

③ ファイル名に新たに『\_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (\*.xlsm)

作成者: kfp

タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示

ツール(L) ▾

保存(S) キャンセル

最後に押す

77

78 p

賞問票を使用しての入力

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

シート名	資産
簡単	
収入	
支出	
入力	
図	
ローン	
資産	



買替: #3ローン

**注: 名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい**

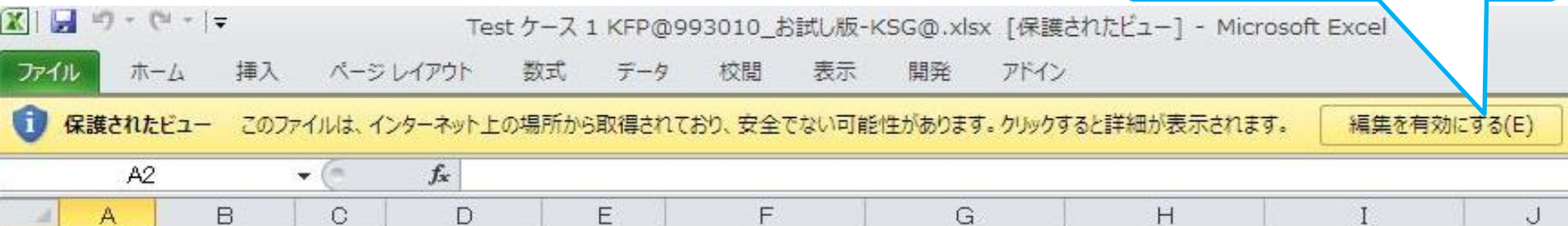
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# インターネットからのファイル入手に関して(1/2)

## ダウンロードした「FPキャプテン」を「ダブルクリック」で開いた後

インターネット(メール)からファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。

ここを押して使します



## マクロを有効にする



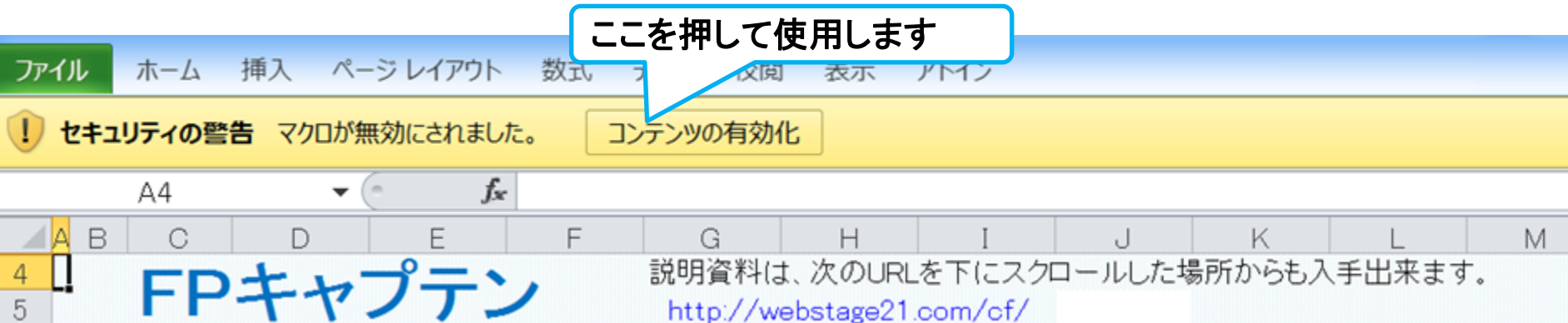
ここを押してマクロを有効に出来ます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# インターネットからのファイル入手に関して(2/2)

## ダウンロードした「FPキャプテン」を「ダブルクリック」で開いた後

下記のセキュリティの警告が出た場合には『コンテンツの有効化』を押してください



ここを押して使用します

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。

コンテンツの有効化

A4

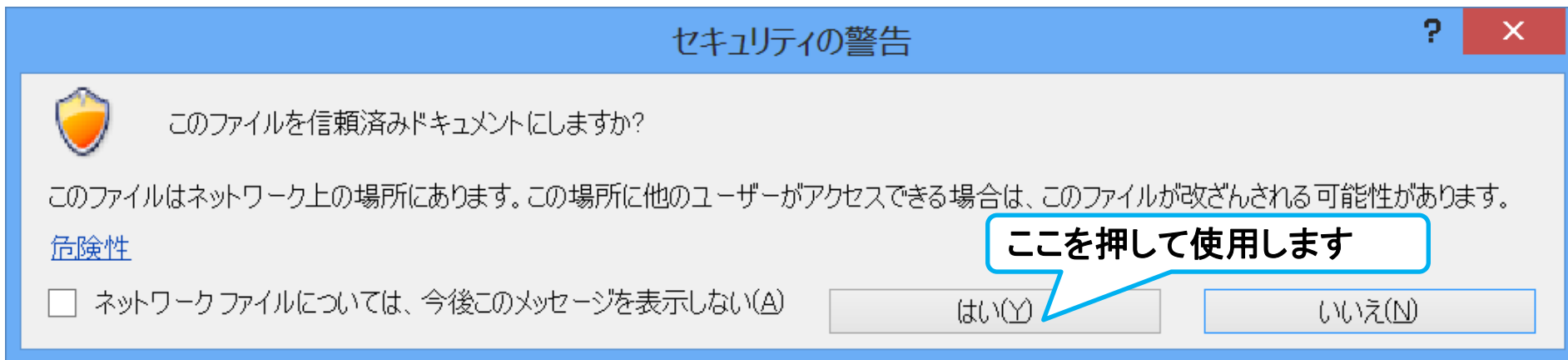
f\_x

FPキャプテン

説明資料は、次のURLを下にスクロールした場所からも入手出来ます。

<http://webstage21.com/cf/>

下記のセキュリティの警告が出た場合には『はい』を押してください



セキュリティの警告



このファイルを信頼済みドキュメントにしますか?

このファイルはネットワーク上の場所にあります。この場所に他のユーザーがアクセスできる場合は、このファイルが改ざんされる可能性があります。

危険性

ネットワークファイルについては、今後このメッセージを表示しない(A)

はい(Y)

いいえ(N)

ここを押して使用します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# FPキャプテン・セミナー講師募集

FPキャプテンユーザーの皆様から体験談や日頃使用しているFPキャプテンの使い方などを紹介して下さる方を講師として募集します。

- ✓ 資格: 2023年版まで継続購入(3年以上)されている方
- ✓ 日時: 来年(2023年) 2月、3月、8月 又は 9月の第一土曜日(10時~12時)  
ご都合の良い日をご選択願います。(一回)
- ✓ 場所: Zoom オンラインを主とします。  
コロナ感染状況が下火になった場合、KFP教室も併用いたします。  
講師の方はご自宅からZoomで説明を行うことも考慮します。
- ✓ 募集人員: 一人
- ✓ 説明資料: 2023年版をご使用ください。なお、作成中に発生するFPキャプテンのご質問には岩崎がお答えいたします。
- ✓ セミナーの内容は予め岩崎に確認させていただきます。
- ✓ Zoomのプレゼンの練習も兼ねることが出来ます。
- ✓ 謝金として5,000円~7,500円をお支払いします。(時間により対応します)